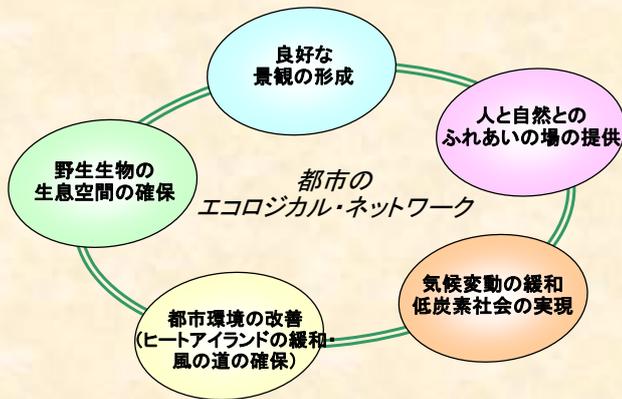


## 都市のエコロジカル・ネットワークの「見える化」の提案

### 都市の生物多様性とエコロジカル・ネットワーク



- 都市に暮らすわたしたちは、都市の自然環境から、多くの「自然の恵み」を受けています。
- 「自然の恵み」は、さまざまな生物が関わり合う生物多様性によって支えられています。
- 都市の生物は、エサなどの資源にアクセスしたり、他の生息地に移動したりするためのエコロジカル・ネットワークに支えられています。

### エコロジカル・ネットワークの「見える化」の必要性

- エコロジカル・ネットワークの現状はどうなっているのか、地形図や航空写真などを眺めているだけではなかなか見えてきません。現状を客観的に分析し、地図として視覚的に表現することは、生物多様性の向上に向けた取り組みを進めるにあたって重要な作業となります。
- 生物の生息条件についての知見にもとづき、地理情報システム (GIS) によるデータ分析を通じて、生物の潜在的な移動ルートや生息環境のつながりを「見える化」することができます。

エコロジカル・ネットワークの「見える化」は、  
次のようなニーズをお持ちのお客様に最適です。

#### ■主に民間事業者様

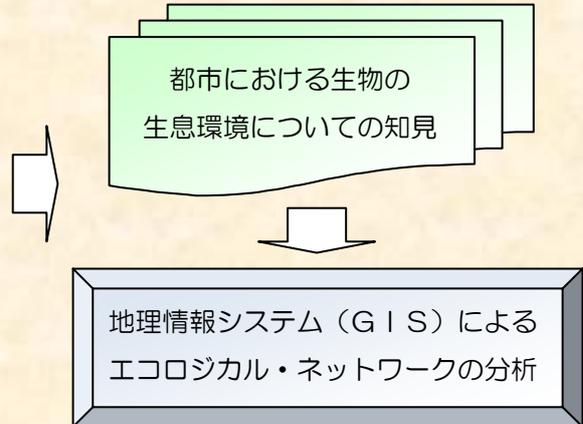
- 市街地内の特定のサイト（事業地など）と周辺とのエコロジカルなつながりを知りたい。
- 特定のサイト（事業地など）を緑化した場合、周辺とのエコロジカルな連続性がどの程度向上するかをシミュレーションしたい。

#### ■主に行政機関様

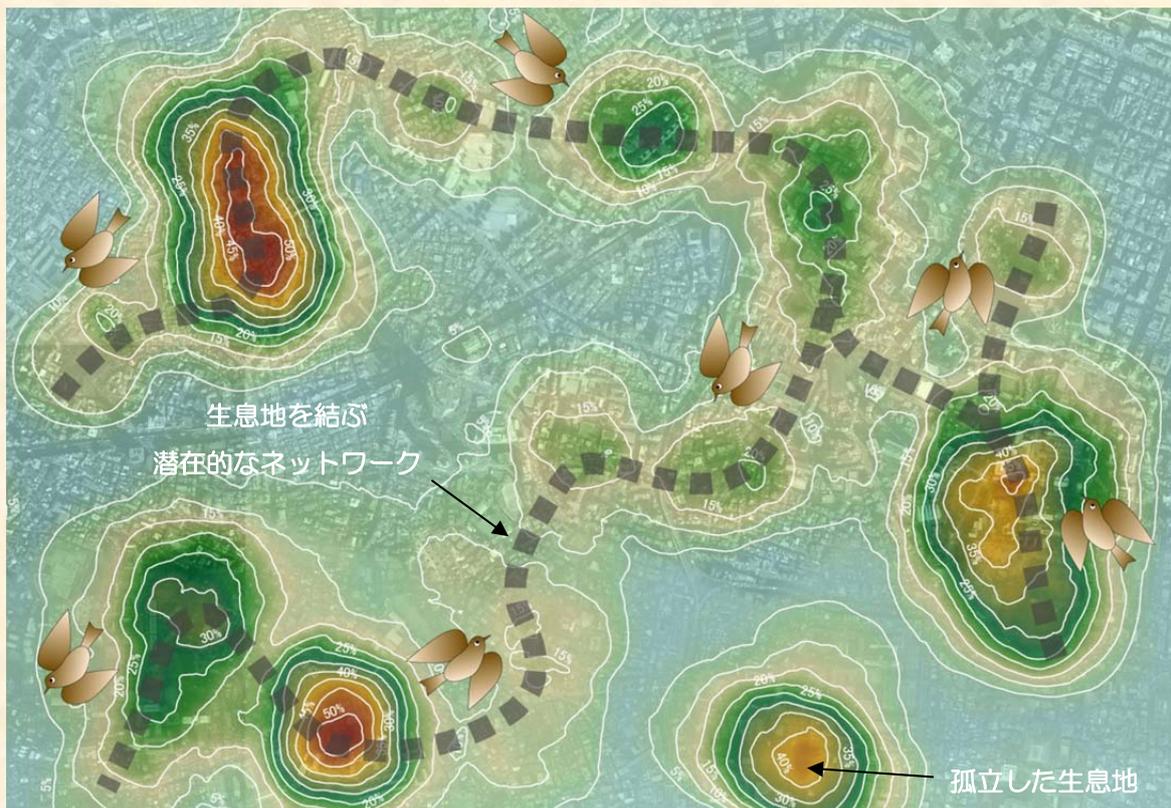
- 重点的に保全すべき樹林地を選定するために、エコロジカル・ネットワーク上で重要なポテンシャルをもっている樹林地がどこかを知りたい。
- 公園緑地を計画する際に、どこにつくれば既存のエコロジカル・ネットワークの向上に資するかを知りたい。

## エコロジカル・ネットワークの「見える化」のイメージ

### ■都市の緑被データ■



### ■都市鳥類のエコロジカル・ネットワークの現況図の例■



緑被データの分析により、対象となる生物の生息条件を満たす緑被地の連続性が浮かび上がってきます。

### ◆【お問合せ先】◆

株式会社 緑生研究所

〒182-0026 東京都調布市小島町2-40-10 桐生ビル2F

TEL : 042-499-7211, FAX : 042-487-4334, E-mail [rs@ryokusei-ri.co.jp](mailto:rs@ryokusei-ri.co.jp)

営業担当 麻生